

## 目標4 サイクルツーリズムの推進による観光まちづくり

### 施策① e-BIKE の利用機会創出に向けた環境づくり

乗鞍高原を始めとした県内の雄大な山岳高原の強みを最大限活かしつつ、年齢や性別、体力の差に係わらず誰でも同じレベルでサイクリングを楽しむことができ、サイクルツーリズムの裾野を飛躍的に拡大させる e-BIKE について、市民や観光客・サイクリスト等が様々なシーンで利用できるよう、e-BIKE の利用機会の創出に向けた環境づくりを推進します。

【事業 25】 各種イベント等での e-BIKE の活用推進に向けた広報啓発						
内 容		●市民や観光客・サイクリスト等に対する各種イベントでの貸し出し等、様々なシーンでの e-BIKE 活用について、事業者等による取組みを支援します。				
実施主体	市担当課	自転車推進課、観光プロモーション課、アルプスリゾート整備本部				
	市以外の実施主体	民間企業・団体等				
スケジュール						
	R3 年度 2021 年度	R4 年度 2022 年度	R5 年度 2023 年度	R6 年度 2024 年度	R7 年度 2025 年度	R8 年度以降 2026 年度以降
	→					

目次



出典) CYCLING &amp; RUNNING BASE

図 5-25 e-BIKE (スポーツタイプの電動アシスト付き自転車)





## 施策② 松本市を象徴するサイクリング大会等の実施

松本市では、国内で高い知名度を誇るサイクリングイベントやヒルクライムイベントが開催されており、市民や市外のサイクリングファンの拡大に向け、さらなるブランド化を図ります。

【事業 26】『松本ヒルクライム』や『アルプスあづみのセンチュリーライド』等の推進		重点			
内 容	●「松本ヒルクライム」や「アルプスあづみのセンチュリーライド」のさらなるブランド化に向けた情報発信やプロモーションを行います。				
実施主体	市担当課	観光プロモーション課、アルプスリゾート整備本部			
	市以外の実施主体	民間企業・団体等			
スケジュール					
R3 年度 2021 年度	R4 年度 2022 年度	R5 年度 2023 年度	R6 年度 2024 年度	R7 年度 2025 年度	R8 年度以降 2026 年度以降

目 次



出典) 松本ヒルクライム HP

図 5-26 松本ヒルクライム



### 施策③ 世界に誇るサイクリング環境の創出

長野県1周ルート『Japan Alps Cycling Road』と連携しつつ、市中心部や郊外、周辺自治体等とも連携し、市内外の資源を最大限活かしたサイクルツーリズムを推進するため、県や国、関係者と一体となって、国内外からの観光客やサイクリストが楽しめる走行環境や受入環境を強化します。さらに、国内外からの誘客を図るため、情報発信や観光プロモーション等の取組みを推進します。

#### 【事業 27】 地域資源を活かした多彩な支線コースの設定 （「Japan Alps Cycling Road」や周辺自治体との連携）

重点

内 容		● 『Japan Alps Cycling Road』と連携しつつ、松本城を始めとした市中心部の観光スポットや、乗鞍高原や白骨温泉等の郊外の観光スポット等、観光客やサイクリストのレベルに応じて楽しめる多彩な支線コースを設定します。				
実施主体	市担当課	観光プロモーション課、アルプスリゾート整備本部				
	市以外の実施主体	県、民間企業・団体等				
スケジュール						
	R3年度 2021年度	R4年度 2022年度	R5年度 2023年度	R6年度 2024年度	R7年度 2025年度	R8年度以降 2026年度以降

目次



出典) CYCLING & RUNNING BASE

図 5-27 乗鞍高原でのサイクリングの様子





【事業 28】 地域資源を活かしたサイクリングツアー等の促進						
内 容		●体験型・交流型観光による交流人口の拡大と地域活性化を図るため、市が設定する支線コース等を活用し、官民や周辺自治体等と連携し、地域特性を活かしたサイクリングツアーやグリーンシーズンでのアクティビティ、健康増進と連携した観光事業等の多言語にも対応したツアー等実施を働きかけます。				
実施主体	市担当課	観光プロモーション課、アルプスリゾート整備本部				
	市以外の実施主体	国、県、民間企業・団体等				
スケジュール						
R3 年度 2021 年度	R4 年度 2022 年度	R5 年度 2023 年度	R6 年度 2024 年度	R7 年度 2025 年度	R8 年度以降 2026 年度以降	
➔						

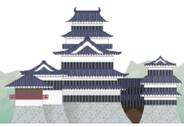
目 次



出典) 北アルプスサイクリングツアー HP

図 5-28 北アルプスサイクリングツアーの様子





【事業 29】 サイクリストや観光客等の受入環境の整備支援					
内 容		<p>●サイクルツーリズムの推進に向け、『Japan Alps Cycling Road』や支線コース等に対し、ナショナルサイクルルートの指定要件に沿った受入環境の整備を支援します。</p> <p>①サイクリングの出発拠点となるゲートウェイの整備促進                      ②サイクリストにやさしい宿泊施設の認定とHP等での発信                      ③緊急時のサポート・レスキュー体制の構築検討                      ④複数の手段を乗り継ぐ観光地型 MaaS 等の検討                      ⑤多言語対応したサイクリングマップの作成と発信                      ⑥W E B 等の各種媒体による国内外への情報発信や観光プロモーション等による PR の実施</p>			
実施主体	市担当課	自転車推進課、観光プロモーション課、アルプスリゾート整備本部			
	市以外の実施主体	国、県、民間企業・団体等			
スケジュール					
R3 年度 2021 年度	R4 年度 2022 年度	R5 年度 2023 年度	R6 年度 2024 年度	R7 年度 2025 年度	R8 年度以降 2026 年度以降

目 次



図 5-29 駅直結のゲートウェイの事例（りんりんスクエア土浦）





【事業 30】 休憩・エイドのためのサイクルステーションの整備促進					
内 容		●市民やサイクリスト・観光客等が気軽に安心して駐輪でき、休憩できる環境を整備するため、交通結節点やまちなかの施設、観光スポット周辺等において、県と連携したサイクルステーション整備を促進します。			
実施主体	市担当課	自転車推進課、観光プロモーション課、アルプスリゾート整備本部			
	市以外の実施主体	県、民間企業・団体等			
スケジュール					
R3 年度 2021 年度	R4 年度 2022 年度	R5 年度 2023 年度	R6 年度 2024 年度	R7 年度 2025 年度	R8 年度以降 2026 年度以降



図 5-30 サイクルステーションとサイクルラックの例 (白馬村)





【事業 31】 サイクルトレインの検討や輸送環境づくりの推進					
内 容		<ul style="list-style-type: none"> <li>●官民連携により、鉄道等の公共交通において、自転車をそのまま持ち込むことができるサイクルトレインについて導入検討を行います。</li> <li>●また、サイクリスト等が輸送をしやすい環境づくりを促進します。</li> </ul>			
実施主体	市担当課	自転車推進課、公共交通課			
	市以外の実施主体	民間企業・団体等			
スケジュール					
R3 年度 2021 年度	R4 年度 2022 年度	R5 年度 2023 年度	R6 年度 2024 年度	R7 年度 2025 年度	R8 年度以降 2026 年度以降
→					



図 5-31 鹿島臨海鉄道大洗鹿島線でのサイクルトレイン実証実験の様子（茨城県）

